

【将来予測】

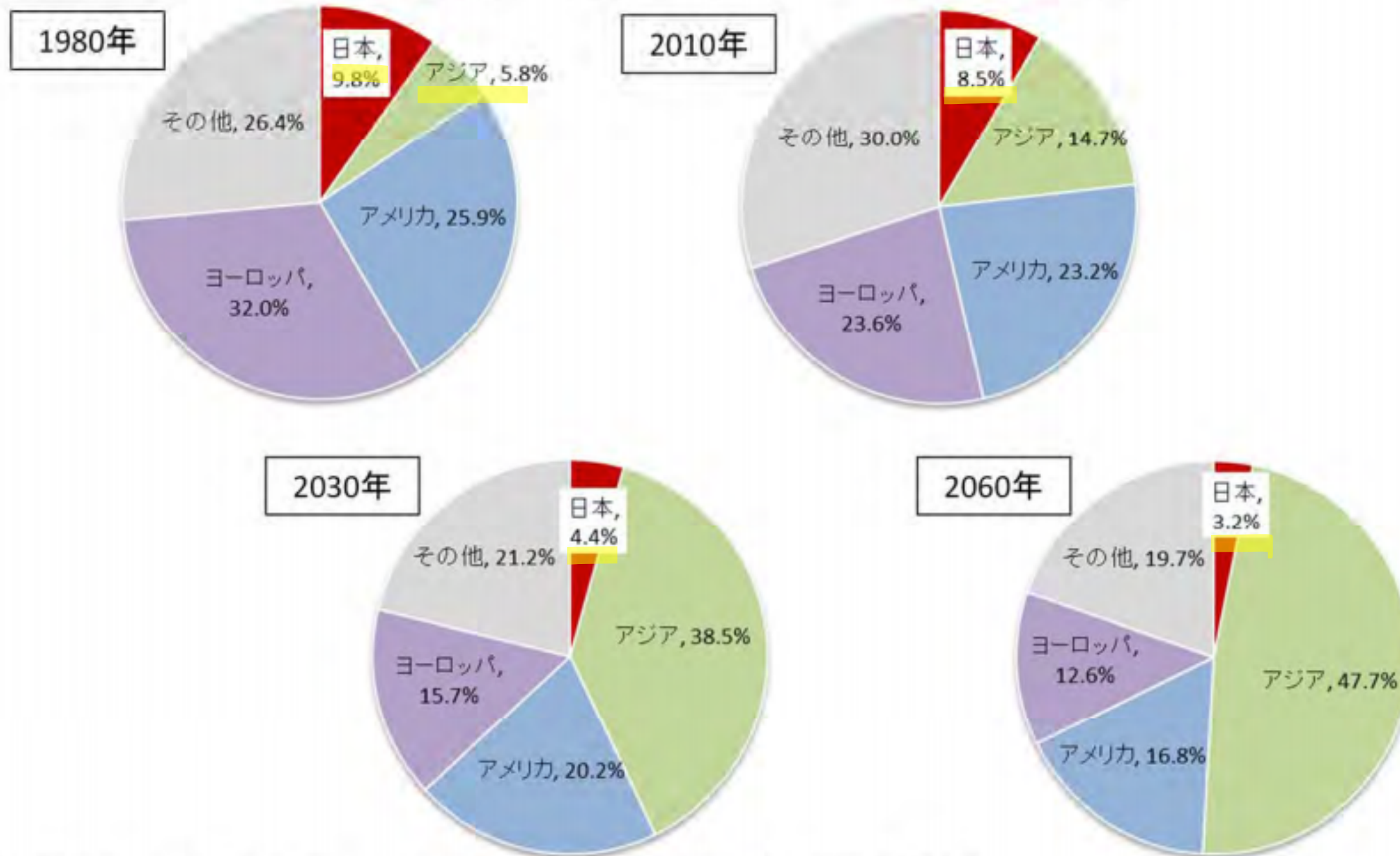
コロナショックが日本の将来を映し出す
個人はどう対策していくべきか？

行列FP 林健太郎

By 林FP事務所

今後日本はどんどん貧しくなる？

世界経済(GDP)に占める国・地域別割合の推移



(備考) IMF "World Economic Outlook Database, October 2014", OECD "Economic Outlook (May 2014)" に基づき作成

* アジアは次の4か国: 韓国、中国、インド、インドネシア

* ヨーロッパは次の15か国: アイルランド、イギリス、イタリア、オーストラリア、オランダ、ギリシャ、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、ルクセンブルグ

■ 今後、どんどん日本の「相対GDP」が低下していく。一人あたりGDPでも同様の傾向。

■ 現状のままだと、世界の中で日本がどんどん貧しくなっていく可能性高い

● 例: 北朝鮮、アフリカ

■ 日本の改革力は低い？少なくとも振興各国より現状維持バイアスが強い

● 高度経済成長が強烈な成功体験がアダ。

30年先なんて考えてられない！→だからこそ今、考える

- 新型コロナショックで、日本経済が停滞する
 - これは将来の日本の状況と多くの部分で重なるだろう
- コロナショックでこれから起きることは、将来の日本でも（ゆっくりと）起きる可能性がある
- 今生き残るための試行錯誤が、30年後のあなたの貧富を決める
 - つまり、将来の日本のシミュレーションを、今できる！
 - またとないチャンス！

コロナショックで 今後起きることの 予想

1. 倒産、解雇、休職、転職の増加

- 倒産や解雇は実際に始まっている
- 仕事が減り、休職を余儀なくされる
- 会社に依存できない→将来の日本
- 求職が少ない中での転職 →労働市場で認められるスキルの向上が必要、ないしは独立起業

2. 副業、起業の増加

- 収入減を補うための副業→とはいえ誰でもできる簡単な副業は時給が低い→高いスキルを生かした副業？
- 会社に依存しない意識が高まる→起業人口の増加
- テレワークによりネットの活用の意識高まる→ネットでの起業の可能性に気づく

まとめ

1. コロナショックは今後の日本の姿

- 日本が貧しくなるのは既定路線
- コロナショックの景気停滞は将来の日本のシミュレーション
- ピンチをチャンスと考えられる人が生き残る

2. スキルの大幅な向上が重要

- 転職、副業、起業のいずれにも、市場価値の高いスキルが求められる（会社の中だけで通用するスキルは危険）
- 市場価値を高めていけば、結局は起業が一番かも？

3. これからは、自分の人生を自分で切り開いていく時代！

無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://startup-fp.com/presentpdf>

行列のできるFP事務所プロデューサー 林健太郎

By 林FP事務所